

平成 2 8 年 死 亡 災 害 事 例

資料No. 5

NO. 発生月 時間帯	職 種 年齢 経験年数	事業の種類	事故の型	災害の概要
			起因物	
No. 1 1月 10～11時	作業者 70歳代 50年	その他の建築 工事業	墜落・転落  作業床・ 歩み板	屋外資材置き場屋根の設置作業として、H鋼支柱上に単管パイプと垂木で組まれた下地に鋼製足場板を作業床として、同僚と2名で、屋根材の鋼製波板(0.82×6.15m)を持ち上げたところ、突風に吹かれて屋根下地の端部(高さ4.15m)から地上(アスファルト舗装)に墜落し、死亡した。
No. 2 2月 2～3時	歯科技工士 20歳代 2年	その他の製造 業—その他	その他  起因物なし	長時間労働により平成26年6月頃に「気分障害」を発病し、その後も長時間労働が続いて症状を増悪させ、自宅にて自死に至ったもの。
No. 3 2月 13～14時	軽作業者 70歳代 6ヶ月	その他の土木 工事業	激突され  解体用機械	場内の整理作業をしていたところ、近くで作業中の解体用つかみ機のつかみ具で保持していた木の枝に頭部を激突されて死亡した。
No. 4 2月 15～16時	作業者・ 技能者 60歳代 39年	その他の土木 工事業	墜落・転落  建築物・ 構築物	道路工事現場において、擁壁の内側の盛土上で作業中、端部から高さ約4メートル下に墜落し、約4ヶ月後に死亡した。
No. 5 2月 12～13時	作業者・ 技能者 40歳代 9ヶ月	その他の金属 製品製造業	はさまれ・ 巻き込まれ  その他の 装置・設備	ばねの表面処理装置(自動運転)を使用して、処理前のばねが入ったステンレス製容器(カゴ)を装置にセットして処理した後、同容器を装置から取り出す作業を同僚と行っていた。休憩のため同僚が現場を離れ、再び戻ってきたところ、被災者が装置の柱(H鋼)と搬送機(ねじの入ったカゴを移動させるもの)に上半身を挟まれた状態で発見された。
No. 6 3月 11～12時	自動車 運転者 60歳代 12年	ハイヤー・ タクシー業	交通事故 (道路)  乗用車・バ ス・バイク	客を乗せてタクシーを運転中、交差点において、ワゴン車と衝突し死亡した。タクシーの乗客とワゴン車の運転手も被災した。 交差点には信号機があり、タクシーは青信号で直進し、ワゴン車は赤信号で交差点に進入した。
No. 7、8 3月 15～16時	土工 40歳代 20年  建設機械 運転者 60歳代 20年	道路建設 工事業	交通事故 (道路)  乗用車・バ ス・バイク	国道の片側2車線の左側の歩道部分において、排水溝の設置工事をしていたところ、走行してきた乗用車にはねられ、2名が死亡、1名が重傷を負った。

NO. 発生月 時間帯	職 種 年齢 経験年数	事業の種類	事故の型	災害の概要
			起因物	
No.9 4月 8～9時	作業員・ 技能者 40歳代 13年	機械器具 製造業	はさまれ・ 巻き込まれ  その他の 一般動力機 械	トラクターのデファレンシャルギアの耐久テストを行うため、トラクターの後輪の駆動軸を走行負荷試験装置に取付けた状態で運転席に乗り、エンジンをかけたところ、車体が後転し、車体と床面との間に体が挟まれ死亡した。
No.10 4月 11～12時	作業員・ 技能者 20歳代 5年	産業廃棄物 処理業	破裂  圧力容器	屋外の廃棄物処理場において、ガス遮断器の一部であるアキュムレーターをLPガスを使用してガス溶断していたところ、突然、ごう音とともにそのアキュムレーターが約40m吹き飛び、1人が死亡、他の作業員1人も軽傷を負った。
No.11、12 4月 2～3時	自動車 運転者 30歳代 1年  50歳代 3年	その他の事業 ーその他	交通事故 (道路)  乗用車・バ ス・バイク	運転代行の業務で客を送り届けた後、被災者2名が軽乗用車に同乗して事務所へ戻る途中、国道交差点において乗用車と出会い頭に衝突し、2名とも死亡した。
No.13 6月 17～18時	教員 50歳代 29年	その他の教育 研究業	その他  起因物なし	部活動の指導中、急性大動脈瘤解離により死亡した。発症前1カ月から6カ月までのいずれの期間においても、著しい疲労をもたらす過重な業務に就いていた。
No.14 6月 16～17時	大工 60歳代 50年	木造家屋建築 工事業	墜落・転落  屋根・はり・ もや・けた・ 合掌	プレハブ小屋のひさしを設置するため、塩化ビニル製の波板を敷設していたところ、波板を踏み抜いて、高さ2.8mの位置から墜落し、死亡した。
No.15 6月 6～7時	運転者 60歳代 10ヶ月	一般貨物 自動車運送業	激突  トラック	10tダンプトラックを運転し、盛り土用土砂の運搬作業中、採石場構内の通路(下り勾配)を走行していたところ、ダンプトラックの制動が不能になり、前方を走行していた別のダンプトラックに追突し、死亡した。
No.16 7月 13～14時	その他の 作業員 40歳代 20年	河川土木 工事業	おぼれ  水	被災労働者は午前中から河川堤防の草刈り作業をし、昼食後、気分が悪いと用水路付近で休憩をしていたが、その後、姿が見えなくなり同僚が捜したところ、用水路内(水深90cm)に転落し、溺死しているのが発見された。
No.17 7月 11～12時	作業員 30歳代 3年	鉄道軌道建設 工事業	交通事故 (道路)  トラック	労働者5人がライトバンに同乗して作業現場に向かう途中、交差点を右折しようとした時に2トントラックに右側から衝突され、後部座席に乗っていた被災者が死亡した。運転者と同乗者2人が重傷、他の同乗者1人が軽傷を負った。

NO. 発生月 時間帯	職 種 年齢 経験年数	事業の種類	事故の型	災害の概要
			起因物	
No.18 8月 6～7時	作業員 60歳代 40年	漁業	交通事故 (その他)	漁船(総トン数4.8t)に船長と被災者の2名が乗船し、沖合でシラス漁の作業中、漁船が高波を受けて転覆した。船長が海中に転落した被災者を救出したが、救急隊の到着時には既に心肺停止の状態であり、搬送先の病院で死亡が確認された。(船長は負傷なし)
			その他の乗物	
No.19 8月 15～16時	配管工 20歳代 5年	建築設備 工事業	破裂	配管の点検補修工事において、配管にエアを入れて漏れ等の点検(石鹼水を使用し配管の溶接部のエア漏れの確認)作業を行っていたところ、突然、配管が破裂し、その風圧で、足場上(高さ8メートル)で点検作業をしていた被災者が約50メートル吹き飛ばされ死亡した。
			その他の装置・設備	
No.20 9月 14～15時	作業員・ 技能者 50歳代 24年	その他の建築 工事業	墜落・転落	自社の加工場建屋の雨樋の交換作業を労働者3名で行っていた。その作業が終了し、後片付けを行っていたが、被災者は補修のためコーキングガンを持って屋根の上へ行き、工場建屋の天井(スレート葺き、高さ8.75m)を踏み抜いて墜落し、死亡した。
			屋根・はり・ もや・けた・ 合掌	
No.21 9月 17～18時	作業員・ 技能者 40歳代 7年	その他の 廃棄物処理業	崩壊・倒壊	廃材置き場において、地盤を補強するため地面にコンクリートを敷く作業を行っていたところ、近くに積み重ねてあった廃材プラスチックの塊(1.4m×1m×1.3m、350kg)が崩壊し、被災者に接触して死亡した。
			荷姿の物	
No.22 11月 3～4時	配達員 50歳代 10年	新聞販売業	交通事故 (道路)	バイクにて新聞配達中、軽自動車と衝突して死亡した。
			乗用車・バ ス・バイク	
No.23 11月 9～10時	大工 60歳代 40年	木造家屋建築 工事業	墜落・転落	物置の建築工事現場で、脚立の上に乗って桁の取付作業をしていたところ、バランスを崩して約90cm下の地面に転落し、付近に仮置きしていた角材に頭を打って死亡した。
			はしご等	
No.24 11月 2～3時	作業員・ 技能者 30歳代 12年	製鉄・製鋼・ 圧延業	はさまれ・ 巻き込まれ	熱延工場の圧着溶接設備において、鉄板を水平移動させる装置が突然動きだし、被災者は当該装置とストッパーとの間に頭部を挟まれ死亡した。
			その他の 一般動力機 械	
No.25 11月 5～6時	配達員 30歳代 10ヶ月	新聞販売業	交通事故 (道路)	バイクにて新聞配達中、路面凍結のため転倒し、後続の10tトラックにはねられて死亡した。
			乗用車・バ ス・バイク	
No.26 12月 14～15時	営業・販売 関連事務員 20歳代 2年	その他の 小売業	交通事故 (道路)	営業のため、客先へ向かって軽ワゴン車で片側一車線の国道上を走行中、対向してきた大型トラックと正面衝突し死亡した。
			乗用車・バ ス・バイク	